

【問 1】下記の論文群（別冊：A～K）から1つを選び、看護学、理学療法学、作業療法学、放射線技術科学のいずれかの専門領域における実践の観点にたち、選択した論文の論旨について各自の考え（研究方法、データ分析法、結果の解釈、考察、専門分野との関連性、等）を述べよ。文字数は1000字以内とする。

【問 2】問 1 の解答を基に、研究方法や結果の解釈に対する各自の新しい提案を述べよ。文字数は500字以内とする。

-論文群-

看護学領域

- A：中澤沙織、鈴木英子. 新人看護師のサポートに関わる看護師の役割遂行状況とバーンアウトの関連. 日本健康医学会雑誌 2019 ; 28(2) : 135-146
- B：福田大祐、森千鶴. 精神科看護職者の看護実践能力評価尺度の作成. 日本精神保健看護学会誌 2021 ; 30(1) : 1-11
- C：吉岡京子、藤井仁、他. 保健医療福祉計画の実行段階における住民との協働に関連する要因の解明. 日本公衆衛生学会誌 2021 ; 68(12) : 876-887

理学療法学・作業療法学領域

- D：森沢知之、金子純一郎、他. 肺切除術後早期からの肺機能回復過程と運動耐容能の変化. 理学療法科学 2006 ; 21(4) : 381-386
- E：北村友花、野添匡史、他. 軽症脳梗塞患者における急性期病院入院中の身体活動量と身体機能との関係. 理学療法学 2016 ; 43(3) : 230-235
- F：田中真衣、桂敏樹、他. 中山間地域における社会的孤立高齢者の人付き合いの選択の違いによる新たな類型化—コレスポネンス分析による特徴の検討—. 日本農村医学会雑誌 2020 ; 68(6) : 773-780
- G：末永英慈、住吉康之、他. 大腿骨近位部骨折術後の深部静脈血栓症と下肢周囲径変化. 整形外科と災害外科 2018 ; 67(2) : 336-341
- H：庵本直矢、竹林崇、他. 回復期での脳卒中後中等度から重度上肢麻痺に対するロボット療法と修正 CI 療法を組み合わせた介入の効果と退院後の経過. 作業療法 2021 ; 40(2) : 204-213
- I：横井賀津志、藤井有里、他. 作業に認知刺激を組み込んだ二重課題の精神機能および認知機能改善効果：前後比較研究. 作業科学研究 2021 ; 15(1) : 52-61

放射線技術科学領域

- J：高橋光幸、小倉明夫、他. 拡散強調画像における歪みの検討. 日本放射線技術学会雑誌 2009 ; 65(11) : 1494-1501
- K：辻川久美子、三宅剛司、他. 日本人健常者を対象とした非造影心筋 T₁ mapping による心筋 T₁ 値の解析. 日本放射線技術学会雑誌 2018 ; 74(11) : 1329-1334